

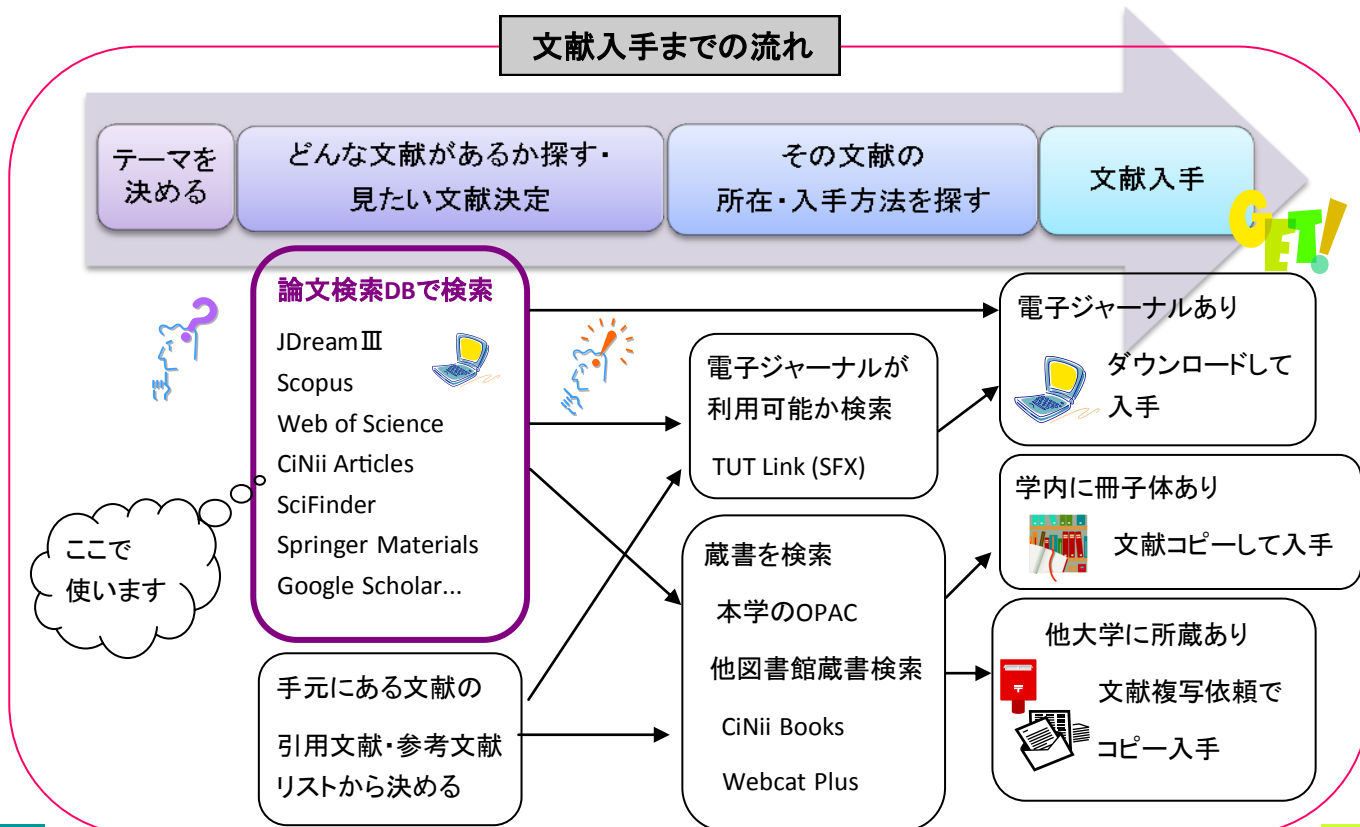
# ■ 論文検索データベースを使ってみよう

## JDreamⅢとCiNii(サイニイ)Articles

### 論文検索データベースとは？

論文検索データベースは、キーワードなどで、どんな文献がどこに載っているかを調べるデータベースです。論文タイトル、著者、抄録、その論文の載っている雑誌名、巻号、ページ、発行年などが検索できます。また、所蔵情報へのリンクや、電子ジャーナル本文へのリンクボタンなども利用できるものもあります。本学では、**JDreamⅢ** ((株)ジー・サーチ) や **CiNii Articles** (国立情報学研究所)、**Scopus**(Elsevier社)、**SciFinder**(化学情報協会)、**Springer Materials** (Springer社)、**Web of Science**(クラリベイト・アナリティクス社)が利用できます。ここでは日本語で検索キーワードが入力できる **JDreamⅢ** と **CiNii Articles** について比較説明します。 [図書館ホームページの論文検索ユーティリティ](#)から利用できます。

### 文献入手までの流れ



### JDreamⅢとCiNii Articlesの主な違いは？

## JDreamⅢ

日本最大級の科学技術  
文献情報データベース

<https://dbs.g-search.or.jp/jds/pj/IpAddressAuth>

- ・ 分野: STM 科学技術医学分野
- ・ 世界50数カ国の文献情報
- ・ 外国文献に日本語訳のタイトルや抄録が付いている
- ・ 特許にもリンクあり
- ・ 同時アクセス数15  
(ログイン時の「お名前」は [図書館HP](#)を参照)
- ・ クイックサーチとアドバンスドサーチあり

## CiNii

日本の論文をさがす  
Articles

<http://ci.nii.ac.jp/>

- ・ 分野: 全分野
- ・ 主に日本国内発行の文献情報  
学協会誌・大学研究紀要・国立国会図書館の雑誌記事データベースなど学術雑誌文献が検索可能
- ・ 参考文献・引用文献情報もあり
- ・ 同時アクセス数制限なし **無料公開**
- ・ CiNii Booksは全国大学図書館の所蔵が検索可能
- ・ CiNii Dissertations は博士論文の検索が可能

# JDreamⅢ 検索結果詳細画面例

1 2 3 4 5

検索対象ファイル

JSTplus (1981-) 24,713,140件 (2013.03.20更新本年度 48回)

L番号	検索条件	ヒット件数
L6	(バイオ and イメージ and センサ) * (2011-2011/PV)	212

ヒット件数 **212件**

ANSWER 10 OF 212 JSTPLUS JST COPYRIGHT [JST電写可能] [エクスプレスFAX可能]

整理番号 12A0294839

和文標題 ルミネッセンスの周波数増幅能力を有する磁気ナノセンサー粒子

英文標題 Magnetic Nanosensor Particles with Luminescence Upconversion Capability

著者名 WILHELM Stefan, HIRSCH Thomas, WOLFBES Otto S. (Univ. of Regensburg, Regensburg, DEU), SCHEUCHER Elisabeth, MAYR Torsten (Graz Univ. of Technol., Graz, AUT)

資料名 Angew Chem Int Ed

JST資料番号 H0127B ISSN 1433-7851 CODEN ACIEAY

巻号ページ (発行年月日) Vol.50, No.37 Page.A59-A62 (2011) 写図表参 写図5, 参23

資料種別 逐次刊行物(A)

記事区分 原著論文(e1)

発行国 ドイツ(DEU) 言語 英語(EN)

抄録 ドイツ学術協会の(DFG)とオーストリア学術基金(FWF)の協働で進行中のプロジェクトの範囲で、磁気ナノ粒子(MNP)と周波数増幅ナノ粒子(UCLNP)技術の結合の最初の結果について報告した。平均サイズ10nmの磁鉄鉱で作られ、表面にYb<sub>3</sub>Erドープされた六方晶NaYF<sub>4</sub>からなる周波数増幅物質の層をもつナノ粒子が、さらなる精密成長の種として使われた。結果として得られた多機能周波数増幅磁気ナノ粒子は、磁気共鳴イメージングおよびバイオイメージングにおける「ナノランプ」としての潜在的な利用のための新素材となる。

分類コード BM060933, BM06050E (535.376:546, 537.62:54-31)

センサー用語 \*周波数増幅 \*磁気センサー \*磁気ナノ粒子 \*ナノ粒子 \*粒子 \*光ルミネッセンス \*誘電体 \*ドーピング \*フッ化物 \*イットリウム化合物 \*ナトリウム化合物

準センサー用語 ナノセンサー \*磁性ナノ粒子 \*周波数増幅

リンク情報

PubMed My Collection

- 1 整理番号・・・文献複写依頼をする際は備考欄に記述。
  - 2 和文標題・・・英語の文献でも和訳されて付いています。英語文献を文献複写依頼する場合は英文標題を記述。
  - 3 資料名・巻号ページ(発行年月日)・・・雑誌名と文献の記載されている部分の表示です。文献を探す際に重要です。省略していない資料名はJST資料所蔵目録検索で検索できます。 <http://opac.jst.go.jp/>
  - 4 抄録・・・英語の文献でも和約の抄録が付いています。
  - 5 My Collection・・・本学のOPAC(蔵書検索)やTUT Link (SFX)(電子ジャーナルや文献複写依頼などへのナビゲートサイト)へリンクします。
- 詳しい検索方法は、WEB研修ビデオ・操作マニュアルを参照してください。
- [http://jdream3.com/jd\\_room/video\\_a001.html](http://jdream3.com/jd_room/video_a001.html)
- [http://jdream3.com/jd\\_room/download.html](http://jdream3.com/jd_room/download.html)

# CiNii Articles - 日本の論文をさがす 検索結果詳細画面

8 9 10 11 12 13

CiNii 国文学研究資料館 大学図書館の電子データベース 国文学研究資料館

論文検索 専書検索 全文検索

検索

すべて 全文あり 詳細検索

8 9 10 11 12 13

水田土壌における酸化還元電位のオンサイト測定に用いるアレイセンサーの開発  
Development of On-site Redox Potential Array Sensor for Paddy Soil

10 11 12 13

著者らは、水田土壌中に利用可能な1mm以下の分岐構造を持つ、二次元の酸化還元電位を測定できる酸化還元電位アレイセンサーを開発した。酸化還元電位アレイセンサーは、市販の参照電極、電圧計、および補償金属酸化物センサーを統合して構築された。酸化還元電位を測定する際の酸化還元電位アレイセンサーは、従来のセンサーよりも、水田土壌中の水稲根圏に侵入しやすいため、水田土壌中の酸化還元電位を高精度で測定できる。本研究は、水田土壌中の酸化還元電位を高精度で測定するための酸化還元電位アレイセンサーを開発した。本研究は、水田土壌中の酸化還元電位を高精度で測定するための酸化還元電位アレイセンサーを開発した。本研究は、水田土壌中の酸化還元電位を高精度で測定するための酸化還元電位アレイセンサーを開発した。

11 12 13

分析化学 - Japan analysis  
分析化学 - Japan analysis (ISSN: 0021-4029, 2011-10-05 The Japan Society for Analytical Chemistry)

参考文献: 13件中 1-13件を表示

Go to >

山根一樹  
水田土壌 133, 1982  
TUT Link 被引用文献

- 8 論文タイトル 著者名・著者所属 著者で 検索できます。
  - 9 この論文にアクセスする・・・リンクボタン
  - 10 この論文を探す・・・各種リンクボタン
  - 11 収録刊行物・・・雑誌名と文献の記載されている部分 巻号・ページ・刊行年の表示です。文献を探す際に重要です。
  - 12 参考文献・・・この論文の参考文献リスト
  - 13 検索は無料でどこからでも利用できます。ログインから、所属機関の学内認証システムでログイン「学認」サービスを利用すると学外からでも、TUTLINKのボタンなどが表示されて、学内から接続しているのと同様に利用できます。
- 電子ジャーナルにアクセスします。無料あるいは契約中のデータベースについては本文まで利用可能です。
- 電子ジャーナルや文献複写依頼などへのナビゲートサイトTUT Link (SFX)へリンク。
- ※ 2017年3月31日で定額許諾制のサービスは終了しました。

詳しい検索方法は、ヘルプやクイックガイドを参照してください。  
[http://ci.nii.ac.jp/info/ja/manual\\_outline.html](http://ci.nii.ac.jp/info/ja/manual_outline.html)